



きずな KOBÉ

第19号
TAKE FREE
January 2019



この情報誌は赤い羽根
共同募金配分金を受け
て発行しています。

特集1

福祉×ワカモノ=大学生の地域参加
大学ボランティアセンターのTry!

特集2

ご存知ですか?
HATなぎさの湯『福祉風呂(ふくしぶろ)』!!



表紙写真/特集1、神戸市外国語大学「学園東町なかよしのお楽しみ会」の様子

私もやっとーよ! 福祉のまちづくり

「普通の暮らし」を自分が住む地域で続けることができるように...

丹内 恵美さん

Pick Up! 福祉 × ワカモノ

武田 航汰さん

美味しい! かわいい! 福祉のお店

ほっとステーションぽてと Cafeぽてと

催し・イベント情報 ほか

読者の声&プレゼント

学園東町なかよしのお楽しみ会

10年つづく、発達がゆっくりな地域のこどもたちとそのご家族とのふれあいの場

ボランティア活動のきっかけは？ こどもが大好きで将来教員になるのが夢なんです。『なかよし会』に行けば、こどもたちとたくさんふれあえる機会が持てると聞き、すぐにボランティアコーナーに伺いました。

活動を経て得たもの 発達がゆっくりなこどもたちとのふれあいや、地域のボランティアさんと協力して活動を運営することで、自身の視野が広がりました。教員になるための経験にも繋がっていると感じます。

鴨井さんにとって、ボランティアとは？
強制や義務ではなく、自分が好きなことを『したいからやる』ことだと思います。

「学園東町なかよしのお楽しみ会」とは？
神戸市外国語大の学生と学園東町ふれあいのまちづくり協議会、そして地域のボランティアさんたちで立ち上げられた、発達がゆっくりなこどもたちとそのご家族の集いの場所。室内レクリエーションやお茶会、近隣公園での運動などを毎月行っています。



新聞紙とボールを使った遊びは大白熱♪



遊んだあとはお菓子を食べながらお話



学生もこどもたちも笑顔で運動！



神戸市外国語大学大学院
日本アジア言語文化専攻修士課程1年生
学生ボランティア
わん うーよん
王 烏雲さん

第8回神戸マラソン 海外招待選手の通 訳ボランティア

やりたかったこと、わたしだからできること

留学生×ボランティア 大学院の講義や研究だけでなく、留学中は生活全てが学びや経験だと思います。ボランティアは中でも私が特にやりたっていたことのひとつでした。通訳ボランティアの募集を見て、今しかない！とすぐに応募しました。

実際にやってみた感想は？ 選手の話していることは分かるのですが、うまく日本語に訳すのは難しく、とても苦労しました(笑)けれど初めての場所、初めての体験、プロスポーツ選手と身近に接し、言葉にならない大きなものを得られました。この学びは大学院では教えてもらえません。友人にもぜひ勧めたいです！



モンゴルの招待選手ムンフザヤさんとツーショット♪

神戸大学持続的災害支援プロジェクトKonti

被災地も私たちの接する地域として『丸ごと』支援したい



熊本地震の被災地で流しそめん



被災された方への傾聴から課題を探る



神戸大学大学院
工学研究科建築学専攻修士課程1年生
Konti代表
いば すぐる
伊庭 駿さん



倉敷市真備町の避難所で足湯ボランティア

Kontiとは？ 2016年4月の熊本地震発生を機に立ち上げた団体で継続「Continue」、寄り添い「Contiguity」に共通する「Conti」の頭文字を神戸の「K」に置き換えた言葉です。私たちが支援する地域が将来にわたって続いていく「持続的なまち」であってほしい、という思いで熊本や倉敷などの被災地へ支援活動を行っています。

活動を通して学んだこと 被災地の方々と非常に近い距離で接することで、想いや誇り、不安といった感情をたくさん投げかけていただきました。どうすれば喪失感を和らげることができるのか、何をすれば人の想いをカタチにできるのか、常に考えるようになりました。地域を知り、地域に詳しくなって、地域から教えていただくことで自身の成長に返ってくることを実感しています。



フロントは気さくなスタッフの方ばかり♪

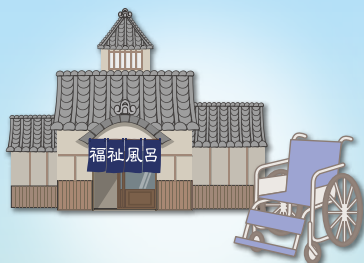
ご存知ですか？

HATなぎさの湯『福祉風呂』

福祉風呂は、
入浴に介助が必要な方や
一般の大浴場への入浴が難しい方等も
温泉を楽しんでもらえるよう、
付き添いの方と一緒に入ることができる
バリアフリーにも配慮された貸切風呂です。



車いすに乗って露天風呂へ！



神戸三宮からバスで10分、多くの復興住宅や商業施設、防災に関する施設等が建ち並び、HAT神戸。ここに、障がいなどのある方も安心してゆっくりと大きなお風呂に入つて癒されてほしい、という想いで『福祉風呂』を営業されているスーパージョー・HATなぎさの湯があるのをご存知でしょうか。この場所を地域の方々にもっと知ってほしい、もっと利用してほしい、という願いを込めて『若手』支配人さんと利用者さんにお話を伺いました。



福祉風呂のあゆみ・特徴

おかげさまで、HATなぎさの湯は開業15年目を迎えることができましたが、『福祉風呂』は開業時よりずっと続いている取り組みです。車で乗り付け可能な専用入口、そのまま入浴可能な車いすを備え、極力段差などをなくした露天付きの貸切風呂となっています。一般浴場と完全に分離されていますので、介助される方も一緒に周りを気にせず入浴できます。



HATなぎさの湯 支配人 高藤 元樹さん

“想い”とこれから

ご来店くださった全てのお客様に、大きなお風呂にゆっくり入ってもらい喜んでお帰りいただくことが私たちの喜びです。将来的にはスタッフの喜びです。将来的にはスタッフが福祉に関わる資格を保有し、地域が福祉に関わるお客様に対応できるようにしていくことも検討中です！



『福祉風呂』ご利用者さんのお母さま

こんな施設があったんだ！

1年ほど前から週に2,3回利用しています。最重度知的障がいと自閉症を持つ22歳の息子は入浴介助が必須なのですが、私が手首を痛めて自宅での入浴介助が難しくなりそのときからのお付き合いです。車から出て専用入口を通れるので、見知らぬ人がいる環境が苦手な息子にはありがたいですね。こういった場所がもっと地域に増えてほしいと思います。

スタッフのみなさまに感謝

まるで福祉施設の介護専門職の人！？と思うくらい、HATなぎさの湯のスタッフのみなさまは私たちの細かな悩みに良く気付いてくださるのでとても助かっています。



広いロビーは一般入浴される地域のみなさんの憩いの場になっています



施設外観

神戸市中央区脇浜海岸通1-3-3
TEL.078-231-4126 FAX.078-231-1126
【一般入浴】大人820円／子ども400円（平日）
【福祉風呂（貸切風呂）】1時間4,000円※
※障害者手帳等をお持ちの方は3,000円
詳しくはHP www.nagisa-u.com

送迎も“クロネコ”

貴社の送迎業務を一括して引き受けます！

ヤマト・スタッフ・サプライ株式会社

兵庫支店 ■自家用自動車管理請負業

兵庫県神戸市中央区磯上通 5-1-24 三光ビル 4F

Tel : 078-241-6651

ドライバーを採用・教育する時間が無い！

社有車の点検・整備が行き届かない！

運転を兼務している社員の負担を減らしたい！





《普通の暮らし》を自分が住む地域で 続けることができるように…

現代において認知症は高齢者の4人に1人が発症するという他人事ではない病気となっています。

ここでは、認知症の方々やそのご家族と一緒に様々な活動に取り組みながら、平成30年10月にスターバックスコヒーで、認知症に関わりのある方々が身近なカフェで悩みを話したり情報交換をすることができる『ゆるカフェ』という集いの場を立ち上げた、ボランティア団体「オレンジリアン神戸」の代表・丹内恵美さんにお話を伺いました。

福祉の仕事、そして認知症と関わるきっかけは？

小学校の卒業文集で「ねむの木」の職員になりたいと書いたので、そのころから福祉に関わる仕事に興味がありました。主婦として家事育児の傍ら、ボランティアとして特別養護老人ホームや障がい者施設に、仕事として訪問介護やサービス付き高齢者向け住宅などで福祉に関わらせていただきました。その中で認知症と関わる機会が増え、病気に対する偏見の大きさを痛感し、今は認知症ケアに深く関わっています。

※ 1968年、女優・宮城まり子氏によって開設された心身に障がいのあるこどもたちのための療護施設



丹内 恵美 さん

コープこうべ福祉事業部教育研修担当、ボランティア団体「オレンジリアン神戸」代表、認知症サポーター研修講師(キャラバン・メイト)など、認知症に関わる様々な活動に積極的に取り組まれています。

スターバックスコヒー住吉リブ店 ゆるカフェの立上げについて

個人的な話ですが、私はスターバックスコヒーが大好きなんです。お店の内装や、店員さんの気付き、入りやすい雰囲気など、他のカフェにはない魅力があります。そこで認知症カフェがもっと身近に感じられるようにスターバックスさんにご協力いただいて立上げが実現しました。認知症になっても美味しいコーヒーを飲みに行くという普通の生活スタイルが継続できる、そんな場所にしたいです。



『認知症』と向き合う

認知症についてみなさんにご理解いただくとき、『自分が認知症になったら…』という目線で話をしています。認知症という病気に直面すると、何もわからなくなる、今までの暮らしができなくなる、といった不安を抱えがちですが、今までと変わらずスイーツを食べに行ったり、旅行に行ったり、少しの助けがあれば今までの暮らしができることをお伝えしています。

安心して暮らせる地域をつくらっていくことは、自分自身が認知症になったときに、普通の暮らしを続けることができるという安心感につながります。

Pick Up! 福祉×ワカモノ

講義で《学び》、実践することで《理解》できた

今号のテーマである「ワカモノ」で、丹内さんに地域の福祉課題に取り組む方を紹介していただきました。大学生の武田航汰さんは、講義で発表した『こどもの貧困について』のプレゼンで貧困の連鎖を学び、現在は東灘区のコープこうべのサービス付き高齢者向け住宅「コープは〜とらんどハイム本山」で毎週日曜日「神戸みらい学習室」という取組みで学習支援ボランティアを行っています。充分に学習できる環境にないこどもたちへ、寄り添う気持ちを大切にしながら日々支援活動を行っています。

全てのこどもたちが平等に学べる地域であってほしい

「貧困の連鎖を止めるには、地域に誰もが平等に学べる場所が必要だと感じます。様々な家庭環境のこどもたちと接する中で、それぞれの抱える悩みをこどもたち自らが少しでも話したくなるように、話すことで少しでも楽になるように『寄り添い』を重視して勉強を教えるようにしています。色々な事にチャレンジできる学生の期間を活かし、様々な体験を経て、広い視野を持てるようになりたいと思います。」



甲南大学
マネジメント創造学部3年生
武田 航汰 さん

関西マスタースポーツフェスティバル

シニアの皆さん、スポーツや文化活動を大に楽しみ、仲間をつくりましょう！

開催種目

卓球、ゴルフ、バドミントン、弓道、剣道
ゲートボール、テニス、ソフトテニス、
太極拳、グラウンド・ゴルフ、マラソン
家庭バレーボール、囲碁、将棋、ペタンク
ボウリング、ローンボウルズ

第32回こうべ長寿祭 参加者募集

開催期間 平成31年4月24日(水)～6月19日(水)

募集期間 平成31年3月1日(金)～

※締切日は種目により異なります。詳細は応募要領をご覧ください

応募資格 神戸市在住の60歳以上の方(昭和35年4月1日以前生まれの方)

応募要領 2月中旬頃から区役所等で配布(HPからダウンロード可)

主催 神戸市・こうべ長寿祭推進協議会・(公財)こうべ市民福祉振興協会



【お問合せ】 (公財)こうべ市民福祉振興協会 こうべ長寿祭 募集係 078-743-8092

〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1番1号 <http://www.shiawasenomura.org/>

美味しい！かわいい！福祉のお店

NPO法人 ひやしんす ほっとステーションぽてと Cafeぽてと

北区は神戸電鉄・大池駅の目の前に、と〜っても美味しいスイーツが食べられると評判のカフェ、NPO法人ひやしんすが運営する「Cafeぽてと」があります。

神戸の有名洋菓子シェフ監修のレシピを元に看板メニューのシフォンケーキやプリンをはじめとした洋菓子、焼き菓子が、隣接する「スイーツ工房」で施設利用者の手で丹精込めて作られています。モーニング、ランチ営業も行っていて軽食やお弁当も食べられる、街の憩いの場所、Cafeぽてとをご紹介します。



珈琲は挽きたてのこだわりの豆を使って丁寧に淹れています



焼き菓子の種類がとっても豊富。点字用紙をパッケージに使用した「はあと」ギフトもかわいい！



看板商品『シフォンケーキ』（単品200円）もちもちふわふわで絶品です！！



笑顔が素敵なスタッフのみなさん「お近くにいらした際はぜひお立ち寄りください」



お弁当を求めて来店される方がとても多いとか



ほっとステーションぽてと Cafeぽてと

〒651-1242 神戸市北区山田町上谷上字古々山29-221 TEL.078-581-3796
【営業時間】9:30~15:30（水・土は9:30~14:30）【定休日】日・祝・年末年始

—ひとりでできる、みんなができる—



視覚障がい
色弱配慮



聴覚障がい
配慮



上肢障がい
配慮



車いす
ユーザー配慮



高齢者
配慮



初心者
配慮



グローバル
配慮



全ユーザー
配慮



多様なお客様のニーズに配慮したユニバーサルデザインを目指しています！

FUJI XEROX



DocuCentre-IV-C2263-N2

神戸市社会福祉協議会 新理事長ご挨拶

神戸市社会福祉協議会の理事長として、平成30年9月に就任いたしました。「福祉」を取り巻く環境が目まぐるしく変わるなか、福祉業界に向けられる期待はますます大きくなっております。「我が事・丸ごと地域共生社会」の実現が求められている今日において、本協議会は地域の誰もが安心して暮らせる社会を目指し、皆さまとともに取り組んで参ります。今後とも、ご支援ご協力たまわりますようお願い致します。



社会福祉法人
神戸市社会福祉協議会
理事長 玉田 敏郎

ご寄附をありがとうございます。
みなさまの善意を神戸市内の福祉活動に役立てます

※寄附をしていただいた個人・法人は、所得税・法人税の優遇措置が受けられます

善意銀行 平成30年5月～11月 ご承諾をいただいた方のみ掲載しています(敬称略)

預託の部
金銭口座：神戸市シルバーカレッジ健福コース20期OB会、みなと銀行従業員組合、岡本尚彦、瑞乃会、おおぞら陶芸ボランティアクラブ連合会、匿名11件
物品口座：兵庫信用金庫、(有)創和ハウジング、ナブテスコ(株)、匿名1件

払出の部
金銭口座：神戸市里親会、色彩楽園、空飛び車いす研究会、ベルキッズ&ベルキッズジュニア、兵庫県知的障害者施設家族会連合会、神戸市児童養護施設連盟、(一社)神戸市老人クラブ連合会、くすのきグループ、(社福)神戸市母子福祉たちばな会、神戸市乳児院連盟、神戸六甲ポートライオンズクラブ、神戸市難病団体連絡協議会
物品口座：(特養)エクレ小東台、(特養)カトリア鈴蘭台、デイサービス なごみ、愛の園デイサービス、区社会福祉協議会

ボランティア基金 平成30年10月～12月 (敬称略)
寄付者：神戸労働者福祉協議会 NPO法人暮らしの寺小屋ライフサイエンス

西区障害者支援センター開所のお知らせ

「障害相談・見守り支援」「短期入所」「生活介護」の三つの事業を一体的に運営する、神戸市で初めての障害者支援センターです。

【所在地】神戸市西区春日台5-174-10 【定員】生活介護20名、短期入所5名(別に緊急利用床1床)

【問合せ】西区障害者支援センター

相談/ ☎078-962-5512 ☎078-962-5540 E-mail: smile-sunny@with-kobe.or.jp

生活介護・短期入所/ ☎078-962-5524 ☎078-962-5540 E-mail: smile-life@with-kobe.or.jp

センター職員一同、障がいのある方が住み慣れた地域において、自分らしく明るく笑顔で暮らし続けるための生活支援に努めております。障がいのある方やご家族の想いに寄り添い、生活支援や地域生活への移行に向けた支援に努めるとともに、住民の皆さまと共に地域共生社会の実現を目指してまいります。センターへのご協力よろしく願いいたします。



2月以降の催し・イベントご案内



講演 防災は自助・互助・協働のまちづくり(講師 正木 明氏)

災害が起こった際、「自分の身は自分で守る」「地域は地域の人々で守る」為に何をすればよいのか、何ができるのかについてお話しいたします。

3月15日(金) 13:30～15:00

【場所】ピフレホール 大ホール 【対象】市内在住、在勤の方

【定員】400名[事前受付/抽選制 2月15日(金)締切] 【参加費】無料

① ② 神戸市社会福祉協議会 市民福祉大学

☎078-271-5300 ☎078-271-5365

E-mail: daigaku@with-kobe.or.jp

講座 点字図書館 点訳ボランティア養成講座

点字図書館で点訳図書作成等を行うボランティアを募集します。講座終了後は図書館所属ボランティアとして活動していただけます。4月25日(木)に事前説明会、選考試験があります。

5月23日(木) 13:00～15:00(以降、2年間毎週木曜日)

【場所】神戸市立総合福祉センター

【対象】パソコンをお持ちの方

【定員】20名[事前受付/申込期間：4月1日(月)～4月12日(金)]

【参加費】無料 ※テキスト代他実費負担あり

① ② 神戸市立点字図書館

☎078-362-2488 ☎078-362-2466

E-mail: kobetento@xvf.biglobe.ne.jp

講演 [垂水区社協]支え合いを広げよう! 生活支援フォーラム

ごみ出しを中心とした、生活支援サービスを実施している地域団体等の事例紹介とコーディネーターによる講話を行います。

2月18日(月) 13:30～15:30

【場所】垂水区役所 1 階大会議室

【対象】不問

【定員】100名[事前受付/先着順]

【参加費】無料

① ② 神戸市垂水区社会福祉協議会

☎078-708-5151 ☎078-709-1332

E-mail: info@tarumi-csw.or.jp

神戸市社会福祉大会を開催しました

平成30年9月12日(水)に神戸文化ホールで「平成30年度神戸市社会福祉大会」を開催しました。この大会は、社会福祉関係者が一堂に会して市民の福祉推進の決意を新たにするとともに、社会福祉事業の功労・奉仕者等の功績を顕彰するものです。

大会冊子(受賞者名簿)を本会ホームページに掲載しています。

URL: <https://www.with-kobe.or.jp/>



URテナントは

「子育て・高齢者支援事業」を
応援しています!

子育て支援事業者への賃貸料優遇制度

賃貸料最大 **50%OFF**

高齢者支援事業者への賃貸料優遇制度

賃貸料最大 **20%OFF**

※申込後の審査により、賃貸料が割引になる事業かどうか判断させていただきます。
※既存店舗との競合業種は、団地によっては受付できない場合があります。

メリットいっぱいUR

merit-2 権利金・礼金・手数料不要
初期費用が安い!

merit-3 開店までの準備期間も安心
工事前の賃貸料無料

merit-4 面倒な手続きいらず
保証人不要!

merit-5 大型団地内だから
潜在顧客が豊富

UR
テナント

街に、ルネッサンス
UR 都市機構

独立行政法人 都市再生機構
西日本支社 住宅経営部 経営課
〒536-8550 大阪市城東区森之宮1-6-85
TEL.06-6969-9044

URテナント 関西 検索

プレゼント

アンケートにご協力ください(応募締切:2月20日必着)
「きずな♥KOBÉ」第19号はいかがでしたか?
ご覧になった感想をお寄せください。お寄せいただいた方
のなかから抽選で、下記の賞品をプレゼント!

A 福祉のお店 ほっとステーションぽてとより 「焼き菓子の詰め合わせセット」

3名様

今号で紹介した福祉のお店ほっとステーションぽてとより、バラエティ豊かな焼き菓子をオリジナル包装箱に入れてプレゼント。どんな種類が入っているかは開けてからの楽しみ♪とっても美味しいPOTETOスイーツをぜひご賞味ください。



B HAT なぎさの湯 より 「全日ご入浴券」

3名様

今号で紹介した天然温泉・HAT なぎさの湯より、全日ご利用可能なご入浴券をプレゼント。お近くの方はもちろん、遠方からでも大きな駐車場完備で安心です。お肌にやさしい純天然温泉をお楽しみください。



読者の声

VOICE

～第18号に寄せて～

●毎号きずなKOBÉ楽しみにしております。いつも色々な新しい事、楽しい事に挑戦して頑張っている方々を見て、子供達と刺激を受けております。息子が発達障害で悩む事も多いですがきずなさんを見てヨシッ!!負けないぞ!!といつも勇気と元気を親子で頂いております。今年の夏は子供達とプチトマトの収穫を楽しんでおります。これからも応援しております。
E.Iさん(40歳)

●空飛び車いすプロジェクト、ネーミングも格好良くても素晴らしくて感動しました☆女子生徒も多く関わっているようで頼もしいと思いました!!若い時から福祉に関わる環境が身近にあるって、その後の人生にも良い影響を与えらると思うので、とても応援したくなりました。
K.Nさん(39歳)

●Green Greenの紹介ページで障がい者が頑張っているからではなく「美味しいから」「オシャレだから」またお越し頂ける店にしたいという考えに今まで感じていた障がい者との壁がなくなった気がします。写真を見て「オシャレな感じ」「こだわりのフィナンシェ」食べたいと思ったので、1度近くに行った時にお店に立ち寄ってみたいと思いました。
A.Oさん(41歳)

【応募方法】ハガキまたはEメールで

お名前、ご住所(〒)、ご連絡先(TEL・FAX・E-mail等)、年齢と希望のプレゼント名、本誌へのご感想を明記して、下記までご応募ください。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

ハガキ 〒651-0086
神戸市中央区磯上通 3-1-32
神戸市社会福祉協議会
「きずな・KOBÉ」プレゼント係へ

Eメール kouhou@with-kobe.or.jp

トヨタハートフルプラザは、 トヨタの福祉車両「ウェルキャブシリーズ」の 総合展示場です。



**10台
常時展示**

ウェルキャブを常時10台以上取り揃え、カタログだけではわからない実車の使い勝手や機能・操作の確認をしていただけます。専任のスタッフがお客様一人ひとりのご要望にあったクルマ選びのお手伝いをいたします。また、**カスタマイズ**のご相談も承ります。お気軽にご来場ください。

来て、見て、さわって
体感しよう!!



〒650-0023
兵庫県神戸市中央区栄町通7-1-3 2F
神戸中央郵便局西向い

営業時間/午前10時～午後6時
定休日/毎週月曜日および第2週
火曜日(祝日の場合は翌日)

トヨタウェルキャブ 総合展示場 **トヨタハートフルプラザ神戸**
TEL.078-366-1616 FAX.078-360-0399

ハートフルプラザ神戸

検索



きずな♥KOBÉ 第19号 (2019年1月発行)

発行 社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会
〒651-0086 神戸市中央区磯上通3-1-32 こうべ市民福祉交流センター
https://www.with-kobe.or.jp/ TEL 078-271-5306 FAX 078-271-5366
製作 株式会社高速オフセット

「きずな♥KOBÉ」では、企業等の広告を募集しています。
広告掲載のお問い合わせは、078-271-5306 神戸市
社会福祉協議会 広報交流課へ。



この広報誌は、ふれあいのまちKOBÉ・愛の輪運動から補助を受け発行しています。